



鈴鹿サーキット イベントレポート

【イベント概要】

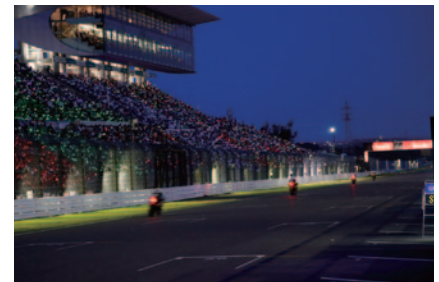


公式B2ポスター

- イベント名称：2016-2017 FIM 世界耐久選手権 最終戦
"コカ・コーラ"鈴鹿8時間耐久ロードレース 第40回記念大会
- 併催：鈴鹿4時間耐久ロードレース<ST600>
- 日程：2017年7月27日(木) 8耐 特別走行 4耐 特別走行
28日(金) 8耐&4耐 公式予選/フリー走行
29日(土) 8耐TOP10 TRIAL
4耐 決勝レース
30日(日) 8耐 決勝レース(11:30スタート)
- 主催：一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 公認：国際モーターサイクリズム連盟 (FIM)
- 後援：スポーツ庁/観光庁/三重県/鈴鹿市/鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会/一般社団法人鈴鹿市観光協会/鈴鹿商工会議所
- 大会冠協賛：コカ・コーラ
- 会場：鈴鹿サーキット 国際レーシングコース(2輪用:一周5.821km)
- 天候・動員：7月27日(木) 曇り 26.9℃ 9,500人(晴れ 10,000人)
28日(金) 晴れ 29.7℃ 11,000人(晴れ 11,500人)
29日(土) 晴れ 31.5℃ 33,500人(薄曇り 33,500人)
30日(日) 曇り 29.2℃ 74,000人(快晴 69,000人)
※末尾()内は2016年実績
※気象状況は各日とも津気象台15:00発表

【メディア概要】

- 取材者数：国内取材者 314名(129媒体)
海外取材者 86名(52媒体)
- テレビON AIR：国内
【B S】TwelV (BS12) 7月30日(日) 11:00~20:30
【地上波】CBCテレビ 8月20日(日) 25:55~26:25 東海地区
海外
【184の国と地域で放送】
EUROSPORTS、EUROSPORTS ASIAなどにより、
ヨーロッパ全域をはじめ、アジア、北米、南米、
オセアニアなどで放送
- 「RACE NOW!」：スマホでレース状況がわかる新アプリ
~ライブタイミング、ラップタイムや各ライダーのポジションまで
わかる無料アプリ
- 大会公式ウェブサイト：<http://www.suzukacircuit.jp/8tai/>



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

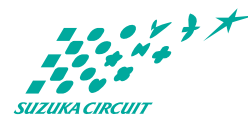
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

YAMAHA FACTORY RACING TEAMが3年連続 ポール to ウィンで40回目の鈴鹿8耐を制す



3年連続のポールポジションを獲得したのはYAMAHA FACTORY RACING TEAM。コースの一部で小雨が降る難しい状況下でスタートした決勝は、序盤から熾烈なトップ争いが展開されましたが、ヨシムラスズキMOTULレーシング、MuSASHi RT HARC-PRO、Honda、MORIWAKI MOTUL RACINGら強豪勢が転倒・脱落。さらにセーフティカーの介入など波乱含みの様相に。戦局の中心はYAMAHA FACTORY RACING TEAM、F.C.C. TSR Honda、Kawasaki Team GREENのトップ3へと集約され、レース後半へと推移しましたが、YAMAHA FACTORY RACING TEAMはレース中に2分06秒台の驚異的なタイムを記録するなどリードを広げ、3年連続ポールtoウィンの偉業を達成しました。2位には2年連続でKawasaki Team GREENが、3位にはF.C.C. TSR Hondaが入りました。また、世界耐久選手権(EWC)チャンピオンはGMT94 YAMAHAが獲得しました。



3連覇を果たした中須賀克行。



鈴鹿8耐、40回目の表彰台。

決勝結果

	TEAM	RIDER	MACHINE	TIRE	LAP
優勝	YAMAHA FACTORY RACING TEAM	中須賀克行/アレックス・ローズ/マイケル・ファンデル・マーク	YAMAHA YZF-R1	BS	216周
2位	Kawasaki Team GREEN	渡辺一馬/レオン・ハスラム/アズラン・シャー・ビン・カマルザマン	Kawasaki ZX-10RR	BS	216周
3位	F.C.C. TSR Honda	ドミニク・エガーター/ランディ・ドゥ・プニエ/ジョシュ・フック	Honda CBR1000RR SP2	BS	215周
4位	MuSASHi RT HARC-PRO.Honda	高橋巧/ジャック・ミラー/中上貴晶	Honda CBR1000RR SP2	BS	214周
5位	YART-YAMAHA	ブロック・パークス/野佐根航汰/マービン・フリッツ	YAMAHA YZF-R1	BS	212周
6位	Honda Dream Racing	小山知良/岩戸亮介/山口辰也	Honda CBR1000RR SP2	BS	212周

タイヤ BS：ブリヂストン



2位のKawasaki Team GREEN。レオン・ハスラムの走り。



3位のF.C.C. TSR Honda。ドミニク・エガーターの走り。



世界耐久選手権チャンピオンに輝いたGMT94 YAMAHA (中央)。

詳細なリザルト/レポートは8耐公式ウェブサイトをご覧ください。
<http://www.suzukacircuit.jp/8tai/>

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

■ 開催概要発表会

3月25日(金) 「東京モーターサイクルショー」会場にて



開催概要発表会



■ ローソンと協力した施策を実施

- (1) オリジナルパッケージからあげクン販売
7月18日(火)～ 合計20,000部
三重県全店舗(一部取扱のない店舗もあり)
名古屋市内10店舗
- (2) 鈴鹿インター店装飾
7月27日(木)～30日(日)



オリジナルパッケージからあげクン



ローソン鈴鹿インター店 装飾

■ FMヨコハマ 3夜連続 事前放送

6月27日(火)～29日(木) 21:00～21:20
出演

- 6月27日(火) TEAM KAGAYAMA
加賀山就臣選手・浦本修充選手
- 6月28日(水) ヨシムラスズキMOTULレーシング
津田拓也選手・加藤陽平監督
- 6月29日(木) MuSASHi RT HARC PRO. Honda
高橋巧選手



FMヨコハマ 3夜連続 事前放送
ヨシムラ 津田選手・加藤監督 出演



FMヨコハマ 3夜連続 事前放送
TEAM KAGAYAMA 加賀山選手・浦本選手 出演

■ SNSを活用し若年層へのアピールを展開

- (1) 8時間限定ツイートキャンペーン
決勝日を含めて40日間、ツイッター上で、
毎日1日にコカ・コーラがあたるキャンペーンを実施
累計800万リーチ以上
- (2) ツイッタープロモトレンド広告実施
7000万リーチ以上



伊勢菓子博 鈴鹿市PRステージ



■ 行政と協力したPRイベントを実施

- (1) 5月7日(日) 「伊勢菓子博」 鈴鹿市PRステージ
市長登壇、地元鈴鹿レーシングチームのパフォーマンス、
鈴鹿サーキットクイーンじゃんけん大会などを開催
- (2) 6月3日(土) 大阪駅 鈴鹿市観光PRイベント
市長登壇、地元鈴鹿レーシングチームのトークショー、
PV放映などを開催



8時間限定ツイートキャンペーン



大阪駅 鈴鹿市観光PRイベント

■ 海外へ向けLIVE配信を強化

主にアジア圏での認知拡大を目的に、レースのFacebook LIVE、YouTube LIVEを新たに実施。
タイ、インドネシア、マレーシア、台湾などアジア圏を筆頭に、累計200万リーチ以上

■ WEB媒体[Lawrence]で特設ページを開設

<http://suzuka8hours.lrncc.com/>

3月24日(金)～7月30日(日) 1日1本以上の8耐関連記事を掲載

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン1 (コカ・コーラ展開1)



1984年の第7回大会以来、冠スポンサーとして大会をサポートいただいているコカ・コーラ様。今年からは「コカ・コーラ」での冠タイトルとなりました。GPスクエアに設置された「コカ・コーラ イベントステージ」では、参加チーム、レジェンドライダーら多彩なゲストの出演やイベント、パフォーマンスなどで華やかに大会を盛り上げていただきました。



MORIWAKI MOTUL RACINGの3ライダー(左から高橋裕紀、清成龍一、ダン・リンフォートの各選手)によるトークショー(29日)。



Kawasaki Team GREENの3ライダー(左から渡辺一馬、レオン・ハスラム、アズラン・シャー・ビン・カザルマンの各選手)によるトークショー(29日)。



Team KAGAYAMAの3ライダー(左から加賀山就臣、浦本修充、ハフィス・シャーリンの各選手)によるトークショー(29日)。



F.C.C. TSR Hondaの3ライダー(左からジョシュ・フック、ランディ・ドゥ・プニエ、ドミニク・エガーターの各選手)によるトークショー(29日)。



ヨシムラ スズキ MOTUL レーシングの3ライダー(左からシルバン・ギユントーリ、津田拓也、ジョシュ・ブルックスの各選手)によるトークショー(29日)



MuSASHi RT HARC-PRO. Hondaの2ライダー(左から高橋巧、中上貴晶の各選手)によるトークショー(29日)。



タイのアイドルグループ「BNK48」のお二人によるトークとミニライブ(29日)。



バイク好きで知られるお笑い芸人、チュートリアル福田充徳氏のトークステージ(30日)。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



1985年に平忠彦氏とのペアで鈴鹿8耐に参戦し、大きな話題を呼んだ“キング・ケニー”ことケニー・ロバーツ氏のトークショー (29、30日)。



鈴鹿8耐で多くの伝説とドラマをつくったヨシムラのレジェンドトークショー (左から吉村不二雄、辻本聡、グレアム・クロスビー、ウェス・クワリー、辻本聡の各氏 29日)。



鈴鹿8耐、そしてWGP500で活躍したケビン・シュワツ氏のトークショー (29日)。



日本のロードレースブームを牽引し、鈴鹿8耐でも数々の伝説を残した平忠彦氏のトークショー。聞き手は宮城光氏 (30日)。



Hondaレジェンドライダートークショー (左から玉田誠、宇川徹の各氏、伊藤真一選手 29日)。



鈴鹿8耐の歴史を彩ったレジェンドライダーによるトークショー。左から宇川徹、梁明、北川圭一、藤原儀彦の各氏。



コカ・コーラ ガールによるフォトセッション。



鈴鹿サーキットクイーンのトーク&フォトステージ。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

イベント&プロモーションシーン3 (コカ・コーラ展開3)



今回初開催された音楽イベント「8フェス」に出演したアーティストも「コカ・コーラ ステージ」を訪れました。写真は「魔法少女になり隊」の皆さん (30日)。



ここまでのレースの途中経過・展開を宮城光氏が解説するトーク「ココワカ」(30日)。



ステージ横に展示された「コカ・コーラ」鈴鹿8耐プロモーションバイク Honda CBR1000RR SP。コカ・コーラ ガールが加わってのセッションも。



お客さまにコカ・コーラのペットボトルの画像を組み立てるパズルゲームにチャレンジいただきました。



ウォーターガンで、コカ・コーラペットボトルのパネルを打ち抜き、デザインを完成させるゲーム。コカ・コーラ社製品を3本飲んだお客さまにチャレンジいただきました。



抽選で選ばれたお客さまに氷のコンツアーボトルで「キン冷えコーク」をお楽しみいただきました。



各チームのキャンペーンガールが一堂に会した「キャンギャルオンステージ」。



「コカ・コーラ イベントステージ」横に設置されたオリジナルグッズ販売コーナー「COKE STORE」。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

グランドスタンド手前「GPスクエア」は、パートナー企業様のプロモーション拠点として各社様の趣向をこらしたイベントやプロモーションなど多彩なコンテンツ満載でした。



コカ・コーラ



エヴァンゲリオンレーシング



株式会社M-TEC



株式会社カワサキモータースジャパン



株式会社スズキ二輪



住友ゴム工業株式会社



Team SuP Dream Honda



株式会社デイトナ



TONE株式会社



一般社団法人 日本自動車連盟



日本テレビ放送網株式会社



日本特殊陶業株式会社



有限会社NUTEC Japan



株式会社プリダストン



株式会社ベッセル



株式会社ホンダモーターサイクルジャパン



MOTUL



ヤマハ発動機販売株式会社

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【前夜祭】

決勝を翌日に控えた29日(土)夜、国際レーシングコース グランドスタンドに多くのお客さまをお迎えして恒例の「前夜祭」が開催されました。



32年前、マシンがエンジンを止めた18時58分から開始されたケニー・ロバーツ氏+YAMAHA FZR750のデモラン。



ロードレース世界選手権MotoGP™、Moto2™参戦ライダーによるトーク。左からジャック・ミラー、中上貴晶、ドミニク・エガーター、マーセル・シュロッター、ハフィス・シャーリン、長島哲太の各選手。



豪華な顔ぶれのヨシムラファミリー、トークとレジェンドマシンによるデモランを披露。左から吉村不二雄氏、ウェス・クローリー氏、加藤陽平監督、グレアム・クロスビー氏、ケビン・シュワンツ氏、加賀山就臣選手。



恒例のナイトピットウォーク。ピット作業練習やキャンペーンガールの出演など熟気にあふれたひとときとなりました。

【オープニングセレモニー】

30日(日)朝、決勝レースのスタートを間近に控えた中、オープニングアトラクションとセレモニーが華やかに開催されました。



[AUN J CLASSIC ORCHESTRA]による和楽器の演奏に続いて鈴木毛利氏による書道パフォーマンス(写真)。力強い筆致で「八耐」の文字が描かれました。



ヨシムラGS1000&ウェス・クローリー氏、YAMAHA FZR750&ケニー・ロバーツ氏、Honda RVF/RC45&宇川徹氏、ヨシムラスズキGSX-R1000&辻本聡氏が一堂に会した豪華なデモラン。



前年度優勝のYAMAHA FACTORY RACING TEAM吉川和多留監督から日本コカ・コーラ株式会社 チーフマーケティングオフィサーカリル・ヨウンス様へ優勝トロフィーが返還されました。



日本コカ・コーラ株式会社 チーフマーケティングオフィサーカリル・ヨウンス様による開会のご挨拶。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435



過去の鈴鹿8耐を戦ったマシン約50台がGPスクエアに集結。過去39回の大会を彩ったマシン達が一堂に会しました。



「8耐ヒストリー“メガ”ミュージアムで行われた、おなじみ「宮城光の俺の話」を聞け」。多彩なゲストとのトークが繰り広げられました(写真右は徳野政樹氏)。



モータースポーツ体験型アトラクション「レーシングシアター」にも鈴鹿8耐レジェンドマシンが展示されました。



「レーシングシアター」前の坂道に多数のバイクを展示、自由にまたがっていただいた「バイク坂」。



2歳から楽しめるランニングバイク「ストライダー」を「レーシングシアター」前のミニコースでご体験いただきました。



「レーシングシアター」前特設コースを会場に、レースにも出場できるミニバイクでバイクの楽しさと交通ルールを親子で学んでいただいた「ぼすくまの親子バイク教室」。

PICK UP 1 より快適に真夏の鈴鹿8耐をお楽しみいただけるよう、さまざまな施策を実施いたしました。



高さ2mの巨大扇風機「BIG FAN」が初登場。強力パワーでお客さまに涼しさをお届けしました。



場内実況放送に加えて映像・計時モニターを流水プールエリアに設置。プールで涼をとりながらレースをお楽しみいただいた「プールDE 8耐」。

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【BASE 8耐】

鈴鹿サーキット交通教育センター (STEC) 特設会場を舞台としたバイクイベント「BASE8耐」。レース観戦の合間にさまざまな形でバイクの魅力をお楽しみいただきました。



FMX (フリースタイルモトクロス) の驚異のパフォーマンスに加え、スプラッシュで思い切り水を浴びていただいた「FMX "SPLASH" パフォーマンス」。



国内外のバイクメーカーの最新モデルのパフォーマンスを実感いただいた「NEWモデル試乗会」。



2輪免許のない方にもインストラクターの指導でHondaモンキー・くまモンバージョンを体験いただいた「ファーストバイク体験」。



チューニングバイク、カスタムパーツ、ウェア、各種グッズなどのブースが大集合した「ライダーズビレッジ」。

【8フェス】

「BASE8耐」会場で初開催された音楽イベント「8フェス」。14組のアーティストのライブパフォーマンスを2日間たっぷりお楽しみいただきました。



森友嵐士 (T-BOLAN)



175R



nobodyknows+



「BASE8耐」会場に設置された「8フェス」ステージ。バイクのエキゾーストとライブのビートに包まれました。

参加アーティスト (出演順)

29日 (土) : Cellchrome / みそっかす / クアイフ / KNOCK OUT MONKEY / 吉田山田 / nobodyknows+ / 175R

30日 (日) : 1-E / FABLED NUMBER / 魔法少女になり隊 / ASH DA HERO / Da-ICE / PassCode / 森友嵐士 (T-BOLAN)

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL: 059-378-1111 FAX: 059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL: 0285-64-0001 FAX: 0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F, 1-15-9 MINAMI-AOYAMA, MINATO-KU, TOKYO 107-0062, JAPAN TEL: 03-5770-6430 FAX: 03-5770-6435

【大会冠ご協賛】



コカ・コーラ

【PR・販売ブース ご出展各社】



エヴァンゲリオンレーシング(PR・販売)
株式会社M-TEC(PR)
株式会社カワサキモータースジャパン(PR)
コカ・コーラ(PR・販売)
株式会社スズキ二輪(PR・販売)
住友ゴム工業株式会社(PR)

Team SuP Dream Honda(PR)
株式会社デイトナ(PR・販売)
TONE株式会社(PR・販売)
一般社団法人 日本自動車連盟(JAF)(PR)
日本テレビ放送網株式会社(PR)
日本特殊陶業株式会社(PR)

有限会社NUTEC Japan(PR)
株式会社ブリヂストン(PR)
株式会社ベッセル(PR・販売)
株式会社ホンダモーターサイクルジャパン(PR・販売)
MOTUL(PR)
ヤマハ発動機販売株式会社(PR・販売)

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【サーキットビジョンご協賛各社】



コカ・コーラ 住友ゴム工業株式会社	本田技研工業株式会社 株式会社ホンダモーターサイクルジャパン	MOTUL ヤマハ発動機株式会社	LUMICA
----------------------	-----------------------------------	---------------------	--------

【スポット看板ご掲出各社】



株式会社アライヘルメット FIM	コカ・コーラ DUNLOP	TAG Heuer 日本特殊陶業株式会社	MOTUL
---------------------	------------------	-------------------------	-------

【応援席ご利用】



A.P.Honda 株式会社カワサキモータースジャパン スズキ株式会社	Team SuP Dream Honda応援席 TRICK☆STAR RACING NCXX応援席	株式会社ブリヂストン 本田技研工業株式会社 株式会社ホンダモーターサイクルジャパン	武蔵精密工業株式会社 ヤマハ発動機株式会社 ヨシムラ応援席
---	---	---	-------------------------------------

【公式プログラムご協賛各社】



A4 カラー 160p 40回記念DVD付き 35,000部発行

株式会社アライヘルメット	株式会社内外出版社	株式会社ブレンボ・ジャパン
株式会社オフィスとらくしよん	株式会社NIPPO	本田技研工業株式会社
カワサキモーターズジャパン株式会社	日本コカ・コーラ株式会社	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン
コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社	日本特殊陶業株式会社	MOTUL
昭和電機株式会社	ビー・エム・ダブリュー株式会社	株式会社モリワキエンジニアリング
株式会社スズキ二輪	ピレリジャパン株式会社	ヤマハ発動機販売株式会社
住友ゴム工業株式会社	株式会社フェリーさんふらわあ	
ソフトバンクテレコム株式会社	株式会社ブリヂストン	

【観戦ガイドご出稿各社】

A4 カラー 8p



アマゾン	e燃費	コカ・コーラ
------	-----	--------

【サンプリング実施各社】



アマゾンジャパン合同会社	Machine Zone
--------------	--------------

【ホスピタリティラウンジご利用各社】

株式会社エフ・シー・シー	ヤマハ発動機株式会社
Honda DREAM Village	

【ホスピタリティテラスご利用社】

MOTUL	株式会社ヨシムラジャパン
-------	--------------

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【ライダーズビレッジご出展各社】

株式会社アールエスティチ	クラフトアルマジロ株式会社	株式会社内外出版社
アストロプロダクツ(株)ワールドツール	株式会社ケイズ	南海部品
株式会社阿部商会	株式会社KUコーポレーション	株式会社ハチハチハウス
株式会社イーケイエー	コウワ	はっぴいえんどプロジェクト
株式会社ヴィプロス	株式会社サム・ジャパン	ハリケーン(大阪単車工業株式会社)
Webike	鈴友株式会社	株式会社PMC
ウラル・ジャパン株式会社	Super-Bike DIG-IT co.,inc	BRPジャパン株式会社
X-SPEED	株式会社ZENインターナショナル	広島高潤株式会社
株式会社エーゼット	大同工業株式会社	ファインバレイ株式会社
株式会社江沼チエン製作所	株式会社ダートフリーク	株式会社ベベルギア
有限会社エム	株式会社谷尾商会	株式会社MIRAI
株式会社エム・エス・エル	株式会社ツルノテクニカルサービス	株式会社マッドマックス
有限会社カラズインターナショナル	株式会社寺本自動車商会	株式会社モトアヘッド(フォルスデザイン)
有限会社OKADA PROJECTS	トミートイズデザイン	

【BASE 8耐ご協力各社】

ー試乗会ご協力各社ー

株式会社カワサキモーターズジャパン	ハーレーダビッドソン ジャパン株式会社	ヤマハ発動機販売株式会社
株式会社スズキ二輪	ビー・エム・ダブリュー株式会社	
ドッカティジャパン株式会社	株式会社ホンダモーターサイクルジャパン	

ー自治体PRブースー

三重県観光連盟	鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会	浜松市	豊橋市
---------	---------------------	-----	-----



SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

地元とのコラボレーション

2004年に世界に類のない「モータースポーツ都市」を宣言した鈴鹿市。そして周辺自治体のモータースポーツの対するご理解と多大なご支援、さらに地元住民の皆さんのご協力は大会を支える大きな力となっています。



鈴鹿市主催により市内小学校4校を訪問して行われたHonda鈴鹿レーシングチームのメンバーによる鈴鹿8耐特別講義(6月19日(月)・20日(火)・28日(水))。



「イオンモール鈴鹿」で行われた地元チーム・ライダー安全祈願&社行会。白子本町の「勝速日神社」宮司の出張祈願により行われました(7月15日(土))。



優勝チームには、鈴鹿市長賞として鈴鹿の伝統工芸「伊勢型紙」があらわれた特製トロフィーが末松則子 鈴鹿市長から贈呈されました。



記念すべき40回目の決勝チェッカーフラッグを鈴木英敬 三重県知事に振っていただきました。

PICK UP 2

19回目を迎えた「バイクであいたいパレード」。約800台のバイクが交通安全をアピールしながら鈴鹿市内から「前夜祭」の行われる国際レーシングコースまでをパレードしました。パレード後、鈴鹿の伝統工芸品「鈴鹿墨」で染め上げられたチェッカーフラッグが、鈴鹿商工会議所青年部会長 矢田純一氏からケビン・シュワツ氏に贈呈されました。



写真:鈴鹿商工会議所青年部



PICK UP 3

「BASE8耐」会場内では周辺自治体のPRブースが設置され、来場客にその魅力をアピールいただきました。



社団法人三重県観光連盟



鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会



浜松市



豊橋市

SUZUKA CIRCUIT

7992 INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

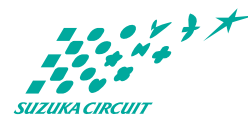
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

No.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2017年8月1日現在